

「地球温暖化対策実行計画」
(事務事業編)
～地球を守る飯南町チャレンジプランⅣ～

令和 6 年 3 月

飯 南 町

「地球温暖化対策実行計画」

～地球を守る飯南町チャレンジプランⅣ～について

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」(以下、「温対法」という。)第21条第1項に基づき、都道府県及び市町村に策定が義務付けられている温室効果ガスの排出量の削減のための措置に関する計画(以下「実行計画」という。)として策定するものです。

この度、第3次実行計画が令和5(2023)年度をもって終了することに伴い、新たに「第4次実行計画」を策定するものです。

第1章 総論

第1節 背景・趣旨

平成 27(2015)年、温室効果ガス排出削減等のための新たな国際的枠組みである「パリ協定」が採択されました。「パリ協定」では、歴史上はじめて、気候変動枠組条約に加盟する 196 カ国全ての国が削減目標・行動をもって参加することをルール化した公平な合意であり、世界共通の長期目標として、世界の平均気温上昇を2度未満にする(さらに、1.5度に抑える努力をする)ことが掲げられています。

令和 3(2021)年 10 月、英国・グラスゴーにおいて、国連気候変動枠組条約第 26 回締約国会議(COP26)が開催され、パリ協定で定められた「1.5 度努力目標」の実施に向けた具体的なルールについて交渉され、今世紀半ばの「カーボンニュートラル」と、その経過点である 2030 年に向けた野心的な気候変動対策を求めることが決定されました。

令和 5(2023)年 3 月、IPCC(国連気候変動に関する政府間パネル)は、「IPCC 第 6 次評価報告書(AR6 統合報告書)」を公表しました。同資料では、人間の活動が現状の地球温暖化に影響を与えており、今後も継続的に温室効果ガスを排出すれば、最良の推定値でも令和 22(2040)年までに 1.5 度に到達すると予測されています。こういった状況の中、「この 10 年間に行う選択や実施する対策は、現在から数千年先まで影響を持つ」とし、この 10 年間に急速かつ大幅で、ほとんどの場合即時の温室効果ガスの排出削減が必要だとされています。

令和 2(2020)年 10 月、わが国は令和 32(2050)年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラル(脱炭素社会の実現を目指すこと)を宣言しました。翌令和 3(2021)年 4 月、地球温暖化対策推進本部において、

2030年度の温室効果ガスの削減目標を平成25(2013)年度比46%削減することとし、さらに50パーセントの高みに向けて、挑戦を続けていく旨が公表されました。

また、令和3年6月に交付された地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律では、市町村による実行計画に、再エネ利用促進等の施策と施策の実施目標を設定することが努力義務として定められました。

さらに、令和3(2021)年6月、国・地方脱炭素実現会議において「地域脱炭素ロードマップ」が決定されました。ロードマップでは、脱炭素先行地域を作ることにについて、国も積極的に支援し、自治体・企業・住民など地域の関係者が主体となった脱炭素の基盤となる各地の創意工夫を横展開し実施していくことが示されています。

同年10月には、地球温暖化対策計画の閣議決定がなされ、5年ぶりの改定が行われました。同計画では、令和32(2050)年までにCO2排出実質ゼロ、令和12(2030)年度に平成25(2013)年度比46%削減という目標の達成に向け、令和12(2030)年度目標の裏付けとなる対策・施策を記載した目標実現への道筋を描いています。

また、同年10月には、政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の削減等のため、実行すべき措置について定める計画(政府実行計画)の改訂も行われました。温室効果ガス排出削減目標を令和12(2030)年度までに50%削減(平成25(2013)年度比)に見直し、その目標達成に向け、太陽光発電の導入、新築建築物のZEB化、電動車の導入、LED照明の導入、再生可能エネルギー電力調達等について、政府自らが率先して実行する方針が示されました。

そして、「令和32(2050)年までの二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指す地方公共団体、いわゆるゼロカーボンシティは、2019年9月時点ではわずか4地方公共団体でしたが、令和4年(2022)年2月末時点においては、598地方公共団体と加速度的に増加しています。

飯南町では、平成29(2017)年7月、本町の豊かですばらしい自然環境を損なうことなく次世代に引き継ぐことができるよう、地球温暖化対策を推進する国民運動「COOL CHOICE(=賢い選択)」に賛同し、町民・事業所・行政が一丸となって、省エネ行動の実践や温暖化対策につながる取組みを推進する「COOL CHOICE」宣言を行いました。

また、令和5(2023)年3月、本町は令和32(2050)年までにCO2排出量をゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。そして、令和6(2024)年1月、「飯南町脱炭素のまち推進計画(飯南町地球温暖化対策実行計画【区域施策編】)」を策定しました。

第2節 基本的事項

(1)目的

飯南町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)(以下「飯南町事務事業編」といいます。)は温対法第 21 条第 1 項に基づき、地球温暖化対策計画に即して、飯南町が実施している事務及び事業に関し、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化等の取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減することを目的として策定するものです。

(2)計画の対象とする範囲

対象機関(行政)は、役場本庁舎、保健福祉センター、来島保健センター、来島拠点複合施設、さつき会館、飯南病院、来島診療所、頓原拠点複合施設、各小中学校、各保育所、町営バス、上下水道施設における事務事業とします。

なお、対象は行政が自ら行う事務事業とし、外部へ委託等により実施する事務及び事業は対象としません。

(3)対象とする温室効果ガス

地球温暖化対策の推進に関する法律の対象とする7つの温室効果ガス(二酸化炭素(CO₂),メタン(CH₄),一酸化二窒素(N₂O),ハイドロフルオロカーボン(HFCs),パーフルオロカーボン(PFCs),六ふっ化硫黄(SF₆),三ふっ化窒素(NF₃))のうち、本町の事業活動でもっとも多く排出されている二酸化炭素を削減する取組を推進していきます。

なお、他の6種類の物質については、把握が困難であり、発生源も少ないことから本計画の対象から除外するものとします。

(4)計画期間

令和 6(2024)年度から令和 12(2030)年度までの 7 年間を計画期間とします。

(5)計画の位置づけ

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」(以下、「温対法」という。)第 21 条 1 項に規定する「地方公共団体実行計画」として策定します。また、「地球温暖化対策計画」及び「飯南町総合振興計画」に即して策定します。

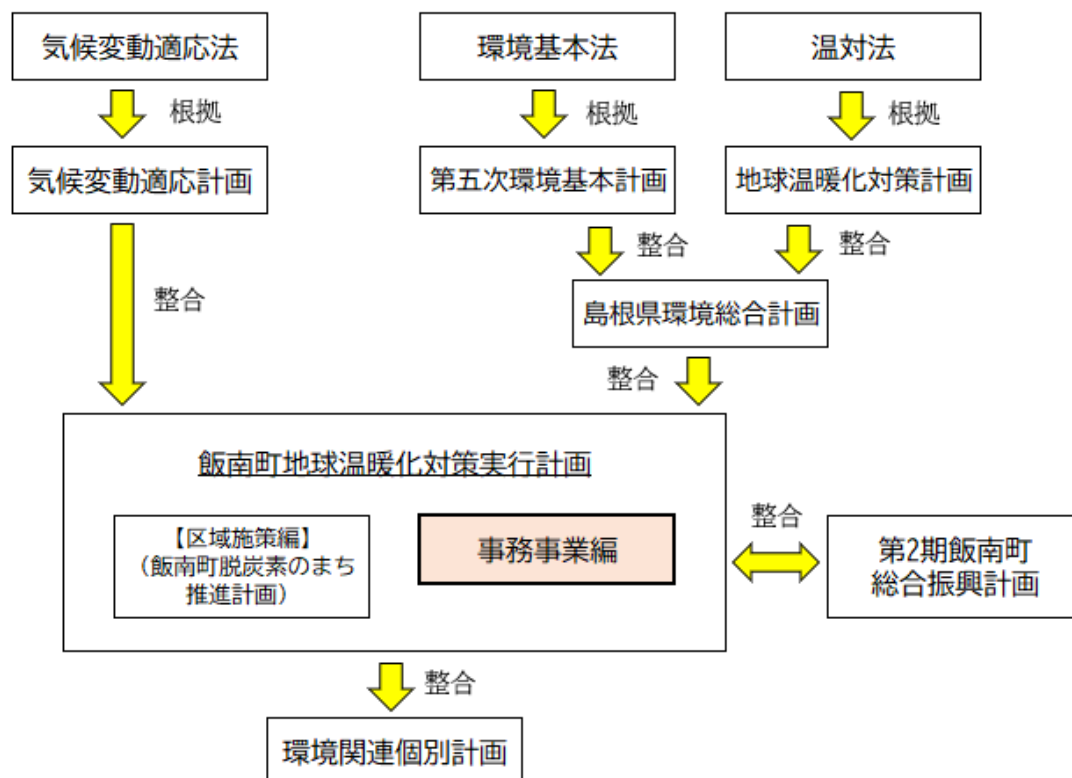


図1 本計画の位置づけ

第3節 行政の事務・事業に伴う資源・エネルギーの使用状況

(1) 温室効果ガスの総排出状況

本町の事務・事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は、チャレンジプランの策定された前年、平成17(2005)年度において、1,546,391kg-CO₂ となっています。推移を見ると、近年は減少傾向にあります。

平成17(2005)年度(チャレンジプラン目標前年)の行政の資源及びエネルギーの使用状況は以下のとおりです。

項目	使用量	二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)
電気	2,404,652(kwh)	923,386
ガソリン	33,661(L)	79,396
軽油	47,228(L)	124,890
灯油	96,186(L)	243,197
LPG	58,381(m ³)	175,522
合計	—	1,546,391

平成 21(2009)年度(チャレンジプランⅡ目標前年)の行政の資源及びエネルギーの使用状況は以下のとおりです。

項目	使用量	二酸化炭素排出量(kg-CO2)
電気	2,005,866(kwh)	770,256
ガソリン	36,401(L)	85,287
軽油	40,344(L)	106,686
灯油	58,587(L)	148,131
LPG	43,373(m ³)	130,401
合計	—	1,241,330

平成 17(2005)年度の基準年の数値から 20%の削減を行っている

平成 28(2016)年度(チャレンジプランⅢ目標前年)の行政の資源及びエネルギーの使用状況は以下のとおりです。

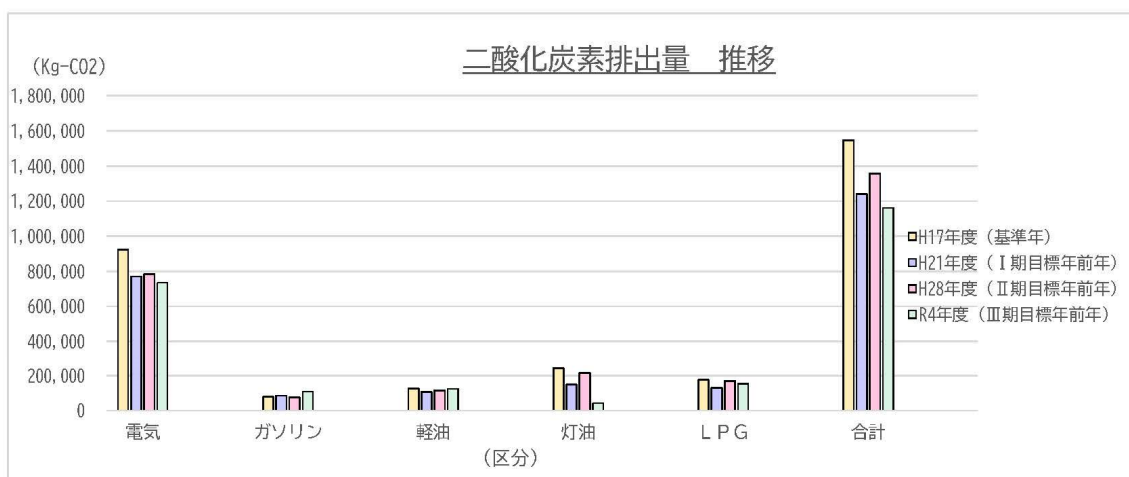
項目	使用量	二酸化炭素排出量(kg-CO2)
電気	2,043,954(kwh)	784,878
ガソリン	31,978(L)	75,426
軽油	43,450(L)	114,899
灯油	84,644(L)	214,014
LPG	56,046(m ³)	168,502
合計	—	1,357,720

平成 17(2005)年度の基準年の数値から 12%の削減を行っている

令和 4(2022)年度(チャレンジプランⅣ目標前年)の行政の資源及びエネルギーの使用状況は以下のとおりです。

項目	使用量	二酸化炭素排出量(kg-CO2)
電気	1,912,199(kwh)	734,284
ガソリン	45,907(L)	108,282
軽油	47,020(L)	124,341
灯油	16,473(L)	41,649
LPG	50,782(m ³)	152,677
合計	—	1,150,836

平成 17(2005)年度の基準年の数値から 26%の削減を行っている



二酸化炭素排出量 (Kg-CO2)	電気	ガソリン	軽油	灯油	L P G	合計
H17年度 (基準年)	923,386	79,396	124,890	243,197	175,522	1,546,391
H21年度 (I期目標年前年)	770,253	85,859	106,686	148,131	130,401	1,241,330
H28年度 (II期目標年前年)	784,878	75,427	114,899	214,014	168,502	1,357,720
R4年度 (III期目標年前年)	734,284	108,282	124,341	41,649	152,677	1,161,233
二酸化炭素排出係数	0.3840	2.3587	2.6444	2.5284	3.0065	

図 2 飯南町の事務・事業に伴う「二酸化炭素排出量」の推移

※チャレンジプランⅢ(平成 29(2017)年度策定)までは、平成 17(2005)年度が基準年でした。

※令和 3(2021)年度閣議決定された、「地球温暖化対策計画」において、中期目標として令和 12(2030)年の温室効果ガスを平成 25(2013)年度比 46%削減が目標とされています。しかし、平成 25(2013)年の温室効果ガス排出量を測定していないため、チャレンジプランⅣでは、温室効果ガス排出量を把握している直近の平成 28(2016)年を基準年とします。

(2) 温室効果ガスの排出量の増減要因

飯南町の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出量の増減要因を、エネルギー別で分析しました。

増加要因

- ・ガソリン、軽油)町営バスの路線増加(デマンドバス)や高校スクールバスの運行を始めたことによる燃料消費量の増加

減少要因

- ・電気)庁舎の改築(赤名庁舎が本庁舎へ)、庁舎の廃止(生涯学習センター・頓原庁舎)、病院の新型コロナウイルス感染症の影響による入院患者の減

- ・灯油)庁舎(本庁舎)、病院(来島診療所)、学校(小中学校)、保育所へのエアコン設置により、暖房が灯油から電気に変更。庁舎の廃止(生涯学習センター・頓原庁舎)。
- ・LPG)病院の新型コロナウイルス感染症の影響による入院患者の減。

(3)温室効果ガスの排出削減に向けた課題

飯南町の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出削減に向けた課題を、施設別に示します。

①公共施設

- ・庁舎の建替や廃止・統合により、冷暖房設備のエアコンへの切り替えが進んだことにより、灯油による CO2 排出量が 1 割以下に減りました。その分、電気による CO2 排出量は増えていますが、二酸化炭素全体としては減っています。注意する点として、来島点複合施設の LPG による CO2 排出量が増えています。電気と LPG の使用を減少させる取組が必要です。

②病院・診療所

- ・冷暖房設備の更新整備によって動力が灯油から電気変わったことで、灯油による CO2 排出量が平成 28(2016)年度比で 1 割程度に減少しました。また、電気の使用量も電灯の LED 化整備を全施設で行ったことにより減少しています。施設として CO2 排出量は減少しているため、引き続き CO2 排出量を増やさない取組を続けていくことが大切です。

③公用車

- ・公用車の走行距離増、町営バスの路線増加により、CO2 排出量が増加しています。また、公用車の使用頻度も増加しています。
公用車の更新にあたっては、電動車(EV・FCV・PHEV・HV)注1などの CO2 排出量の少ない車へ代替することや、適正な台数の見直しを図ることで CO2 排出量を減少させることが出来ます。また、利用者へのエコドライブの徹底や公用車の利用頻度を下げるような仕事の進め方(テレワーク、Web会議など)を進めていくことが必要です。

注1)EV・FCV・PHEV・HV・・・(EV)電気自動車、(FCV)燃料電池自動車、(PHEV)プラグインハイブリッド車、(HV)ハイブリッド車

④学校・保育所

・冷暖房設備のエアコンへの切り替えが進んだことから、灯油による CO2 排出量が 3 割程度に減りました。学級数の減・省エネへの取組により、電気による CO2 排出量も減っており、引き続き施設全体として CO2 排出量を増やさない取組を続けていくことが大切です。

・スクールバスは、人数に見合ったバスの更新により、軽油による CO2 排出量が減少しました。ガソリンによる CO2 排出量はそれほど大きく増えていません。適切なバス更新により CO2 排出量の減少をはかることが必要です。

⑤水道

・公共施設で最大の電気消費量となっていますが、設備の更新等により、電気による CO2 排出量が減っています。引き続き、施設全体として CO2 排出量を増やさない取組を続けていくことが大切です。

第2章 実行目標と取組み

第1節 基本方針

本計画では、次に掲げる基本方針に従い、行政自らがおこなう事務・事業による、電気使用量とガソリン・軽油・灯油・LPGなどの燃料使用量の削減、新エネルギー導入に伴い環境負荷を低減させます。

1. 環境負荷の低減に配慮した事務及び事業の執行
2. 環境負荷の少ない財政やサービスの積極的な選択
3. 環境負荷の低減や周辺環境に配慮した庁舎の維持管理
4. 職員に対する研修及び情報提供の推進
5. 太陽光発電等の新エネルギーの導入

第2節 実行目標

(1)目標設定の考え方

地球温暖化対策計画等を踏まえて、飯南町の事務事業に伴う温室効果ガス(CO2)の排出削減目標を設定します。

(2)資源・エネルギー等削減目標

重点項目	行動目標	目標年度 R12(2030)年度
1. 省資源の促進	(1)再生紙の購入の促進	①外注する印刷物は可能な限り再生紙とする。 ②トイレトペーパーは、可能な限り古紙配合率100%の製品を利用する。
2. 省エネルギーの促進	(1)電気使用量の削減	①電気使用量を令和4年度比15%以上の削減をする。
	(2)公用車燃料の使用量削減	①公用車燃料(ガソリン)使用量を令和4年度比61%以上の削減をする。 ②公用車燃料(軽油)使用量を令和4年度比26%以上の削減をする。
	(3)その他燃料の使用量削減	①灯油使用量を令和4年度比22%以上の削減をする。 ②LPG使用量を令和4年度比10%以上の削減をする。
3. 新エネルギーの導入	(1)太陽光発電の導入	①公共施設の太陽光発電量、目標を310,531Kwhとして設置をすすめる。

(3) 温室効果ガスの削減目標

目標年度(令和12(2030)年度)に、基準年度(平成28(2016)年度)比で、46%削減することを目標とします。

項目	基準年度 H28(2016)年度	目標年度 R12(2030)年度
温室効果ガスの排出量	1,357t-CO ₂	735t-CO ₂
削減率	—	46%

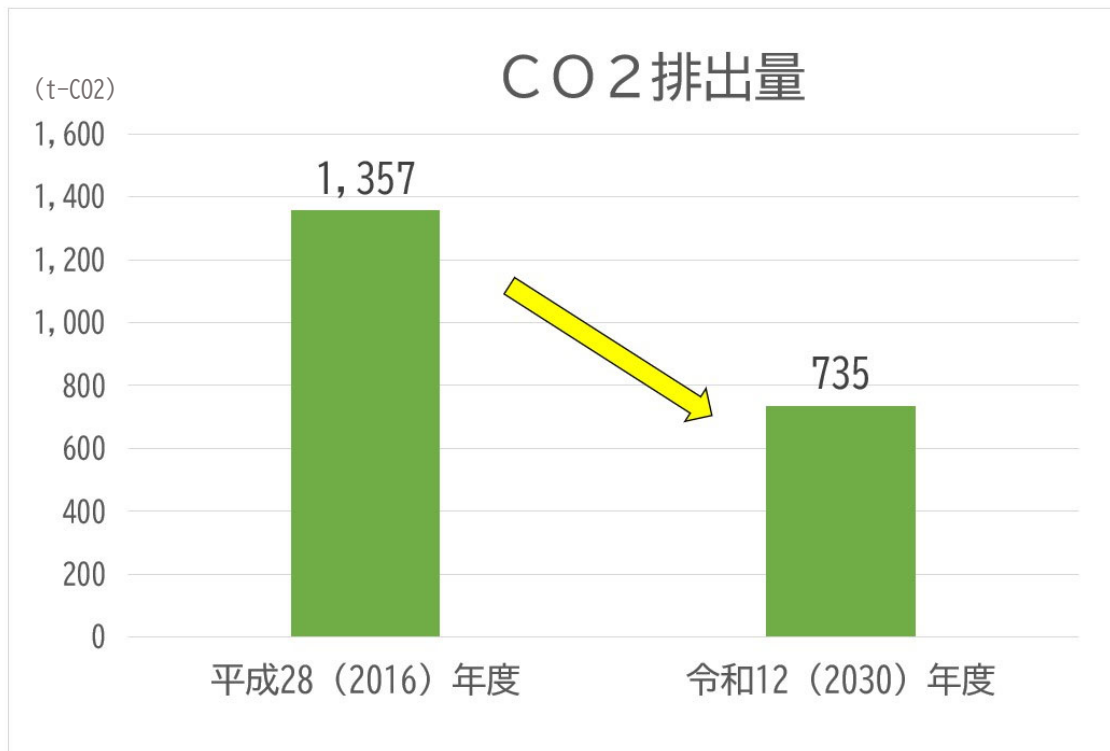


図3 CO₂排出量の削減目標

第3節 目標達成に向けた取組

本計画では、達成に向けた具体的取組を全所属で次のとおり行うこととします。

1. 取組の基本方針

温室効果ガスの排出要因である、電気使用量とガソリン・軽油・灯油・LPGなどの燃料使用量の削減に重点的に取り組みます。

2. 具体的な取組内容

政府実行計画では、次の表に示された取組が示されて居ます。飯南町においては、「太陽光発電の最大限の導入」、「電動車の導入」、「LED照明」の導入を重点的な取組として位置付けます。

措置	目標
太陽光発電の最大限の導入	2030年度には設置可能な建築物(敷地を含む。)の約50%以上に太陽光発電設備を設置することを目指す。
建築物における省エネルギー対策の徹底	今後予定する新築事業については原則ZEB Oriented注2相当以上とし、2030年度までに 新築建築物の平均でZEB Ready注3 相当となることを目指す。
電動車の導入	代替可能な電動車(EV、FCV、PHEV、HV)がない場合を除き、 新規導入・更新については2024年度以降、全て電動車 とし、ストック(使用する公用車全体)でも2030年度までに 全て電動車 とする。
LED照明の導入	既存設備を含めた政府全体のLED照明の導入割合を2030年度までに 100% とする。
再生可能エネルギー電力調達の推進	2030年度までに各府省庁で調達する電力の 60%以上 を再生可能エネルギー電力とする。
廃棄物の3R+Renewable	プラスチックごみをはじめ庁舎等から排出される廃棄物の 3R+Renewable注4 を徹底し、サーキュラーエコノミーへの移行を総合的に推進する。

表 政府実行計画に新たに盛り込まれた主な措置の内容とその目標

注2)ZEB Oriented(ゼブ オリエンテッド)・・・ZEB(ゼブ)とはネット・ゼロ・エネルギービル(NEZEB)の略で、電気や熱などのエネルギー使用量を減らすために断熱性能を高めたり、省エネ機器の使用、太陽光発電などの再生可能エネルギーを使用して、

建築物のエネルギー消費量をゼロとすることを旨とする建築物のこと。ZEBは4つのカテゴリーに分別され、ZEB Orientedはその中で基準が最も緩和されたカテゴリー。

注3) ZEB Ready(ゼブ レディー)・・・ZEBの4つのカテゴリーの中で、上から一つ緩和されたカテゴリー。

注4) 3R+Renewable・・・

Reduceリデュース:減らす(ごみの発生抑制)

Reuseリユース: 繰り返し使う(再利用)

Recycleリサイクル:再資源化する(ごみの再生利用)

Renewableリニューアブル:資源を守る(石油からできたプラスチックを、植物からできたバイオマスプラスチックにするなど)

(1) 率先実行等

◇職場研修(温暖化、省エネ、エコドライブ等)の充実を図る。

◇クールビズ(6月)やウォームビズ(11月)開始前後は率先実行計画取組み強化月間と位置づけ、各所属が工夫して取組む。

(2) 施設設備等の更新

◇高効率ヒートポンプなど省エネルギー型の空調設備への更新を推進する。

◇既存設備を含めた全ての照明をLED照明とする。

◇街路灯・防犯灯のLED化を進める。

◇ESCO事業(=建物の省エネルギー改修に係る全ての経費を、光熱水費の削減分で賄う事業)の導入を検討する。

◇必要な施設や住宅は省エネ診断を受け、太陽光発電、木質バイオマスを利用するストーブなど省エネ設備の導入を検討する。

◇新築住宅建設時や増改築時に「ZEH(Net Zero Energy House)注5水準」に適合した建築に努める。

注5) ZEH(ゼッチ)・・・省エネルギーをした上で、再生可能エネルギーを導入することで電気に変換される前の石炭や天然ガスなどの年間のエネルギー資源の年間消費量の収支をゼロとすることを旨とした住宅。

2. 行政の事務・事業での取組み

(1) 用紙等使用量の節減

【紙を使う前に】

- ① 庁内LANや文書管理システムの活用を徹底し、紙ベースでの文書の削減を図る。
- ② 個人ごとの資料保管はやめて、可能な限り資料の共有化を図る。
- ③ 会議ではプロジェクターやパソコン等を活用するなど、資料の削減に努める。
- ④ 会議文書については封筒を極力使用しないこととし、やむを得ず使用する場合は、使用済み封筒の再使用に努める。

【紙を使うときは】

- ① 紙による情報提供が有効な場合でも、文書の通知先やパンフレット、ポスター等の配布先を検討し、配布部数は必要最小限とする。
- ② 会議資料、決裁文書等の作成にあたってはできるだけ1枚の文書におさめることとし、紙の節減を図る。
- ③ 画面印刷、両面コピー、縮小・集約コピー、ミスコピーの裏面利用を徹底する。
- ④ コンピュータシステムの再構築や新規導入にあたっては、出力帳票や紙類ベースの文書等を削減できるように改善する。
- ⑤ 不必要なファックス送信状や添書の省略をする。

(2) 施設設備等の運用改善

【冷暖房】

- ① 個別に電気冷暖房の温度設定可能な部屋では、設定温度を冷房時は28℃、暖房時は20℃にすることを原則として、使用後は必ずスイッチを切る。
- ② エアコンフィルター類の清掃頻度を上げて送風効率を向上させる。
- ③ 冷房時には、カーテン、ブラインド、緑のカーテン等を利用して日射を防止し、冷房効率の向上を図る。

【電気製品・ガス製品】

- ① 電気ポット、冷蔵庫、テレビなど電気製品の削減を図る。
- ② 冷蔵庫は壁から一定の距離を置いて設置する。
- ③ 冷蔵庫に物を詰め込み過ぎないようにする。
- ④ ガス瞬間湯沸器の種火は、使用時以外は消す。

【照明】

- ①使用しない部屋、始業前、終業後など照明を必要としない時間における消灯の徹底を図る。
- ②廊下、階段の照明は、使用者の支障にならない範囲で消灯に努める。
- ③トイレや湯沸室の照明は、支障のない範囲で消灯に努める。
- ④日中はできるだけ自然光のとり入れに努め、窓側及び廊下の照明を適時消灯するなど、省エネに努める。
- ⑤照明器具の利用にあたっては、設備場所の工夫や清掃等に努める。
- ⑥照明ランプの適正な時期での交換を実施し、省エネタイプのLEDランプ等はトップランナー基準とする。
- ⑦消し忘れ防止のために自動点灯タイプの照明の導入を検討する。

【OA機器】

- ①パソコン、コピー機等のOA機器やテレビ等について、低電力モード、省エネタイプの機器の導入など省電力化に努めるとともに、昼休み等の使わない時には主電源を切る。
- ②事務機器、テレビ等の利用にあたっては、置き場所の工夫や清掃等に努める。
- ③パソコンの調達の際は、エネルギー消費量の少ない液晶ディスプレイの導入を図る。
- ④OA機器の更新の際には、プリンター・コピー・FAXは一体型などの省エネ型の導入に努める。
- ⑤LANの活用によりプリンターなどの周辺機器の共有化を図る。

(3) 水使用量の節減と資源の有効活用

- ①トイレでの2度流し、洗面所での水の流しっぱなし等をやめ、節水に努める。
- ②食器洗いに際しては、洗い桶に水をためて洗うなどの工夫を行い、節水に努める。

(4) 車両燃料使用量の節減

【環境に配慮した運転】

- ①車両を使用する際は、待機時にエンジンを停止するなど、アイドリング・ストップを実施するとともに、急発進、急加速をしない、早めのアクセルオフ等、省エネ運転に努める。
- ②車両の適正な台数の見直しをする。

【車両管理】

- ①自動車のタイヤ空気圧調整、エンジンオイル交換、不要な荷物は積まない等、適宜適切な整備の励行を図る。

【電動車】

- ①公用車の導入又は更新時には、使用用途や費用対効果を踏まえつつ、可能な限り電動車(EV・FCV・PHEV・HV)の導入に努める。
- ②公共施設等への充電スポットの拡充整備を進める。

(5)ごみ排出量の削減

【ごみ排出量の削減】

- ①事務用品、備品等の長期使用を心がけるとともに、故障等の際には修繕に努め、再使用を図る
- ②使わなくなった備品等の有効活用を図るため、各機関相互での管理替え等を促進する。
- ③ゴミは、水を切り分別収集とする。
- ④生ゴミの発生の削減(コンポスト等により肥料化しゴミを削減する。)
- ⑤買物袋を持参しゴミ袋の削減を行う。

(6)循環型社会(3R)注2の推進

- ①使用済み封筒は、資料袋等への再利用に努める。
- ②ペットボトル・空き缶の回収を積極的に行い、リサイクル化を図る。
- ③古紙回収を行う。

3. 製品やサービスの調達にあたっての取組み

- ①製品やサービスを調達する際には、その物品が本当に必要かどうかを十分に検討するとともに、必要かつ適正な量を適切なタイミングで調達する。
- ②環境負荷の少ない製品やサービスを調達する。
- ③資源やエネルギーの消費が少ない製品やサービスを調達する。
- ④長期使用が可能な製品を調達する。
- ⑤再使用・リサイクルが可能な製品を調達する。
- ⑥再生された素材や再使用された部品を多く利用している製品を調達する。
- ⑦処理や処分が容易な製品を調達する。
- ⑧環境保全に積極的な事業者により製造され、販売されている製品・サービスを

調達する。

- ⑨物品の計画的な購入と適正管理に努める。

4. 公共施設の管理

【公共施設のZEB化、省エネ改修】

- ①新規公共施設のZEB化・省エネ改修を進める。
- ②エネルギー消費量の大きい既存公共施設における、大規模改修の際のZEB化・省エネ改修を進める。

【太陽光発電】

- ①公共施設の屋根や駐車場、未利用の公用地等への太陽光発電導入を進める。

【公共施設の管理】

- ①公共施設等総合管理計画に則って、施設の廃止・売却を進める。
- ②スマートメーターやBEMS等のエネルギー消費状況等の分析結果等に基づき、更なる省エネ化を進める。

【蓄エネ】

- ①再エネ発電設備を導入した公共施設への蓄電池の導入による、災害時のレジリエンスの強化を進める。

【緑化】

- ①建物内や緑地、歩道及び側溝等の管理を適切に行い、敷地周辺地域の美化に努める。
- ②既存施設においても、オープンスペースの緑化に努める。
- ③緑化にあたっては、現地の特性に配慮した樹木等を選択する。

【環境汚染防止への配慮】

- ①環境汚染物質等の排出の削減や適正な処理が図られるよう、設備の維持管理を行う。
- ②既存の建物の改修・解体時において、アスベストやフロンなどの適正処理に努める。

5. 職員への取組

(1) 環境研修の実施

- ① 職員の環境保全意識の向上を図るため、環境に関する研修を実施する。
- ② 環境に関する研修やシンポジウム、講演会等への職員の積極的な参加を促進する。
- ③ 職員研修に環境(温暖化、省エネ、エコドライブ等)を必須項目にする。

(2) 情報提供

- ① 庁内LAN等を利用し、職員に対して環境に関する情報を提供する。

(3) 環境保全活動への参加の促進

- ① 環境保全活動及び研修会等へ職員が参加しやすい職場づくりに努める。

(4) ワークライフバランス

- ① 計画的な定時退庁の実施により、超過勤務を縮減する。
- ② 事務の見直しや業務の効率化を図り、夜間残業や休日出勤の削減を推進する。
- ③ テレワークの推進やWeb会議システムの積極的な活用を進める。

6. その他

(1) 町主催のイベント等、環境配慮の取組を促進する。(マイ箸等)

(2) 公共工事における環境配慮については、「島根県公共工事環境配慮指針」に基づき、適切に対応する。

第4節 進捗管理体制と進捗状況の公表

(1) 国、県等との連携

国や県、他の自治体と積極的な情報交換や、連携した施策を展開するなど、地球温暖化対策に向けた取組みが広域的に進むよう推進を図ります。

(2) 庁内推進体制

計画を推進するために町長を委員長とする「飯南町地球温暖化対策委員会」を設置し、各課及び各施設に「地球温暖化対策推進責任者」を1名配置し、取組を着実に推進します。

- ① 飯南町地球温暖化対策委員会

町長を委員長、副町長を副委員長とし、各課及び各施設の地球温暖化対策推進責任者(各課長等)で構成します。飯南町事務事業編の推進状況の報告を受け、取組方針の指示を行います。また、事務事業編の改訂・見直しに関する協議・決定を行います。

②飯南町地球温暖化対策委員会事務局

脱炭素のまちづくり推進部署の課長を事務局長とし、脱炭素のまちづくり推進部署の課職員で構成します。事務局は対策委員会の運営全般を行います。また、各課及び各施設の実行状況を把握するとともに、対策委員会に報告をします。

③地球温暖化対策推進責任者

各課及び各施設に1名配置します。基本的に、各課及び各施設の長を責任者とします。各課及び各施設において取組を推進し、その状況を事務局に定期的に報告します。

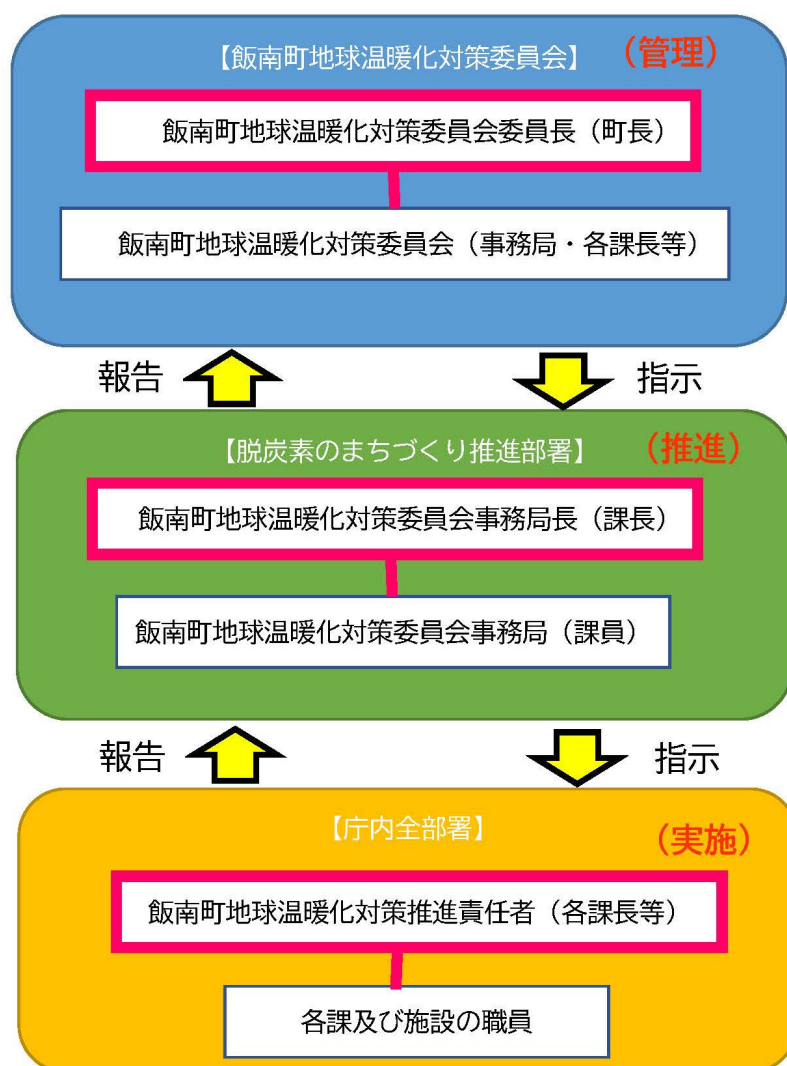


図4 飯南町事務事業編の推進体制

(3)点検・評価・見直し体制

飯南町事務事業編は、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって点検・評価・見直しを行います。また、毎年の取組に対するPDCAを繰り返すとともに、飯南町事務事業編の見直しに向けたPDCAを推進します。

①毎年のPDCA

飯南町事務事業編の進捗状況は、推進責任者が事務局に対して定期的に報告を行います。事務局はその結果を整理して、対策委員会に報告します。対策委員会は毎年1回進捗状況の点検・評価を行い、次年度の取組の方針を決定します。

②計画の見直し

対策委員会は毎年1回進捗状況を確認し・評価し、国内外の動向を踏まえたうえで、計画期間中であっても必要に応じて飯南町事務事業編の改訂を行います。



図5 毎年のPDCAイメージ

(4)進捗状況の公表

飯南町事務事業編の進捗状況は、飯南町の広報誌やホームページ等で毎年公表します。

「地球温暖化対策実行計画」

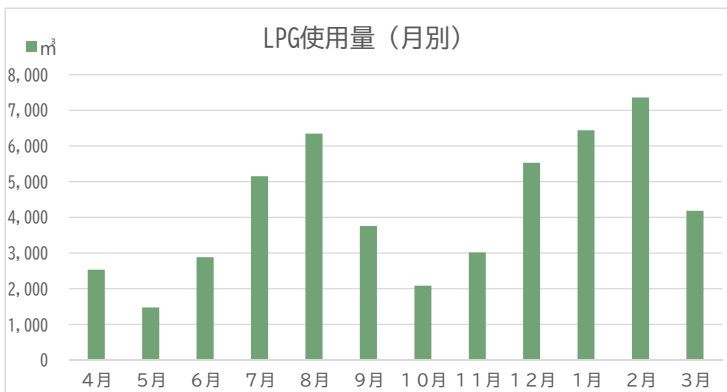
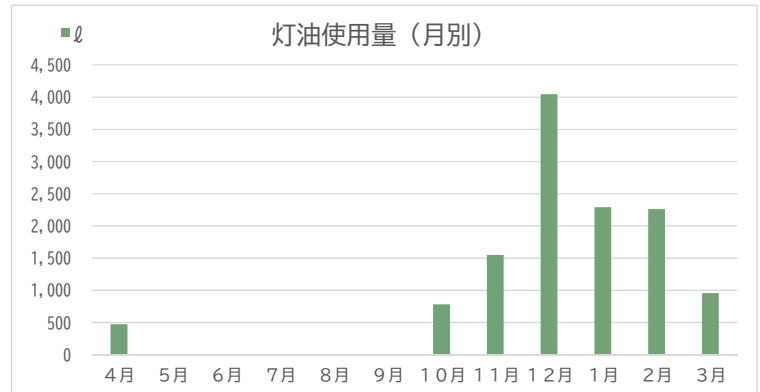
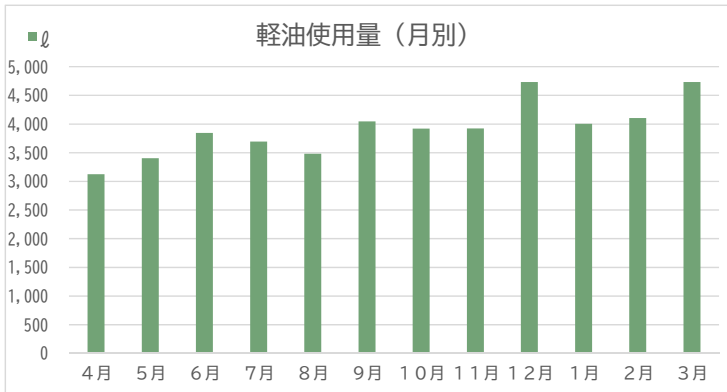
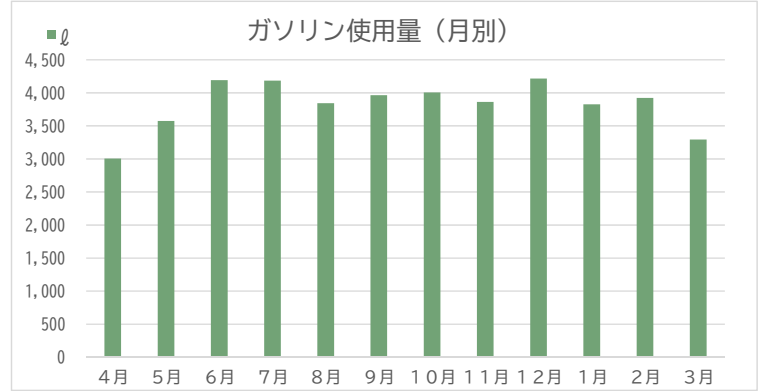
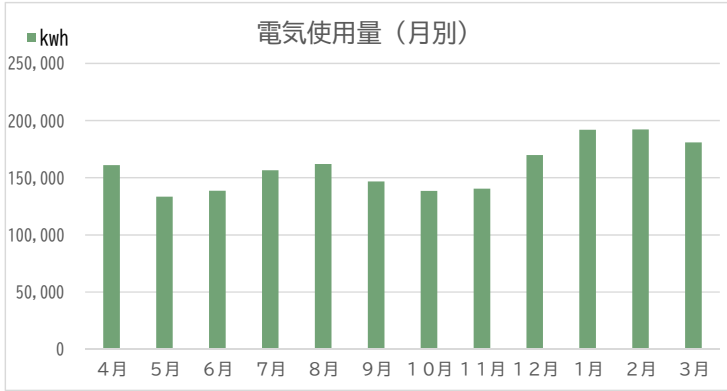
(事務事業編)

～地球を守る飯南町チャレンジプランⅣ～

資料編

総 計

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	160,934	133,408	138,609	156,488	161,963	146,663	138,524	140,362	169,838	192,092	192,385	180,933	1,912,199
ガソリン	ℓ	3,006	3,575	4,192	4,186	3,844	3,966	4,007	3,864	4,218	3,827	3,925	3,296	45,907
軽油	ℓ	3,124	3,404	3,847	3,695	3,484	4,045	3,921	3,924	4,733	4,004	4,106	4,733	47,020
灯油	ℓ	472	0	0	0	0	0	783	1,550	4,046	2,291	2,262	957	12,361
LPG	m ³	2,536	1,478	2,887	5,153	6,347	3,761	2,086	3,018	5,530	6,438	7,361	4,187	50,782

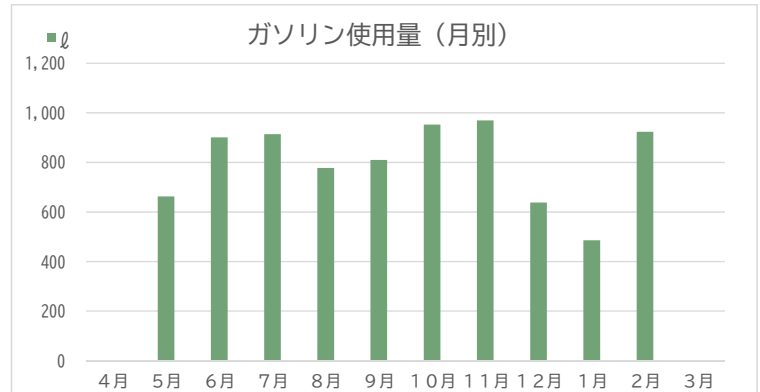
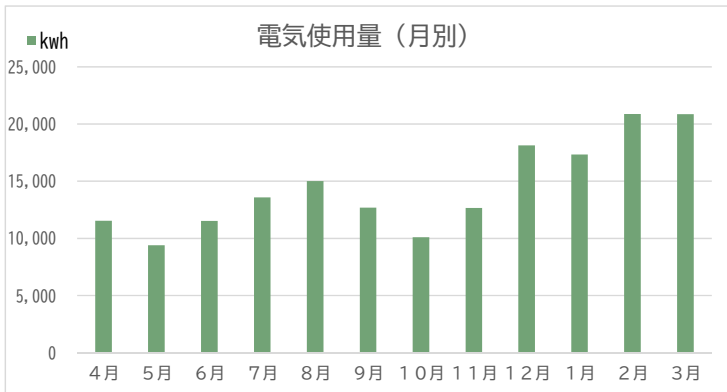


総 計（施設別）

令和4年度	電気(Kwh)	ガソリン (ℓ)	軽油 (ℓ)	灯油 (ℓ)	LPG (m ³)
①本庁舎	173,684	8,036	0	0	0
②保健福祉センター	42,290	10,293	0	711	3,939
③来島保健センター	13,152	0	0	0	86
④来島拠点複合施設	95,202	38	0	531	1,340
⑤さつき会館	38,636	0	0	580	2,455
⑥飯南病院	405,540	3,456	0	0	41,562
⑦来島診療所	39,998	0	0	284	0
⑧訪問看護	0	2,814	0	0	0
⑨頓原拠点複合施設	50,310	0	0	0	9
⑩頓原中	102,198	218	4,517	0	0
⑪赤来中	51,322	911	701	0	2
⑫赤名小	32,079	878	132	870	2
⑬来島小	43,814	460	76	380	3
⑭頓原小	55,608	318	3,713	1,402	2
⑮志々小	16,769	1,031	8	0	3
⑯町営バス	0	17,454	37,874	0	0
⑰赤名保育所	33,794	0	0	735	290
⑱来島保育所	17,643	0	0	4,941	402
⑲桜ヶ台保育所	26,324	0	0	668	514
⑳さつき保育所	10,230	0	0	1,259	174
㉑上水道	525,684	0	0	0	0
㉒下水道	137,922	0	0	0	0
合計	1,912,199	45,907	47,021	12,361	50,783

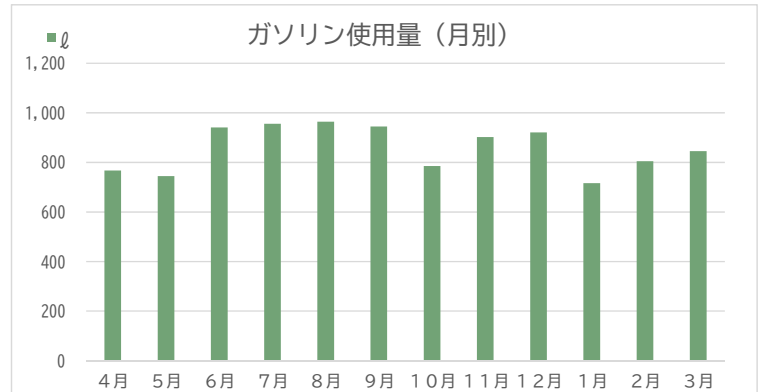
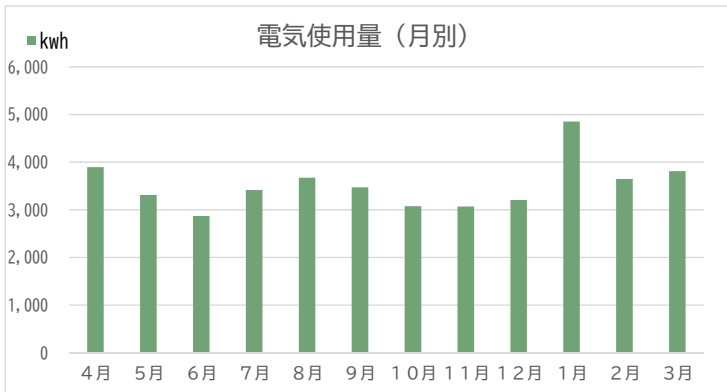
①本庁舎

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	11,538	9,402	11,519	13,578	15,006	12,678	10,092	12,652	18,140	17,329	20,880	20,870	173,684
ガソリン	ℓ	0	663	902	914	778	810	953	969	638	486	924	0	8,036
軽油	ℓ	0												0
灯油	ℓ	0												0
LPG	m ³	0												0



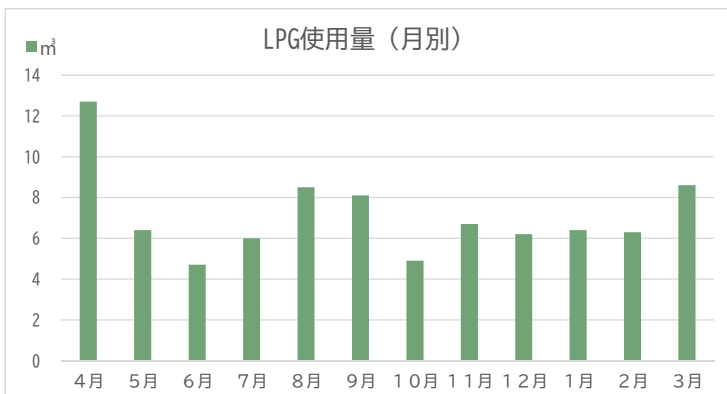
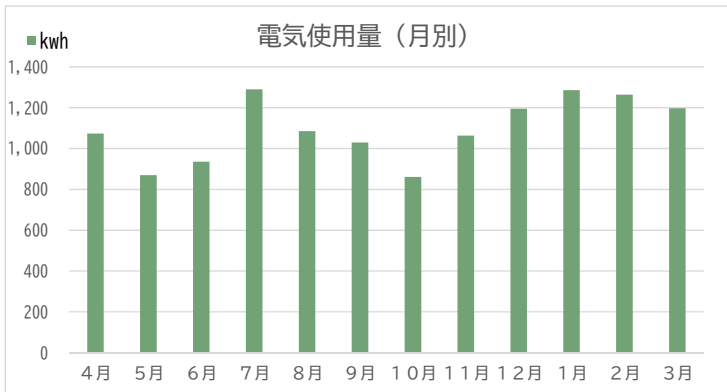
②保健福祉センター

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	3,894	3,309	2,868	3,415	3,672	3,471	3,075	3,068	3,207	4,853	3,647	3,811	42,290
ガソリン	ℓ	767	745	942	956	965	945	785	902	921	716	804	845	10,293
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ									334	182	195		711
LPG	m ³	135	46	178	483	588	291	97	237	571	423	597	293	3,939



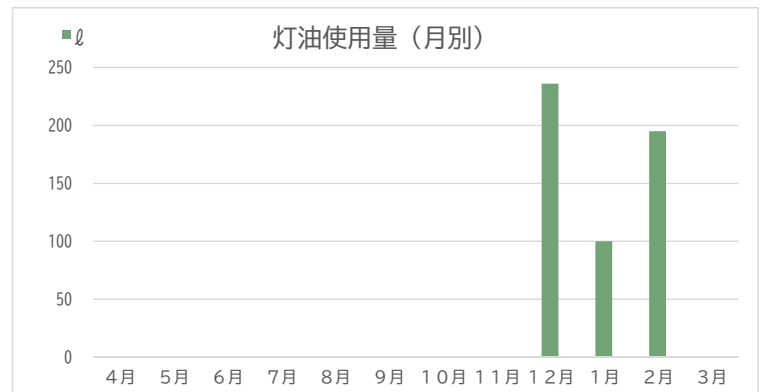
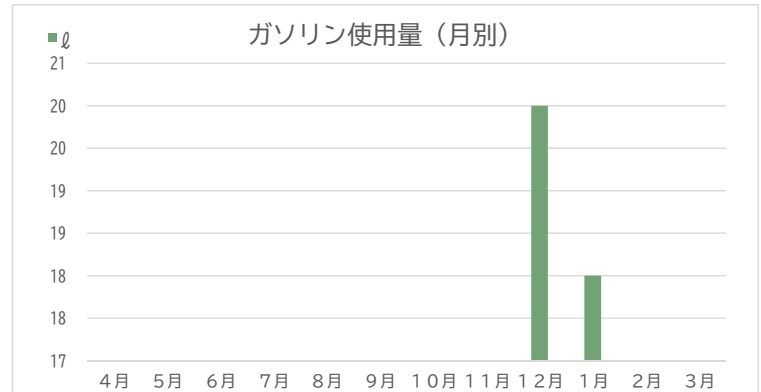
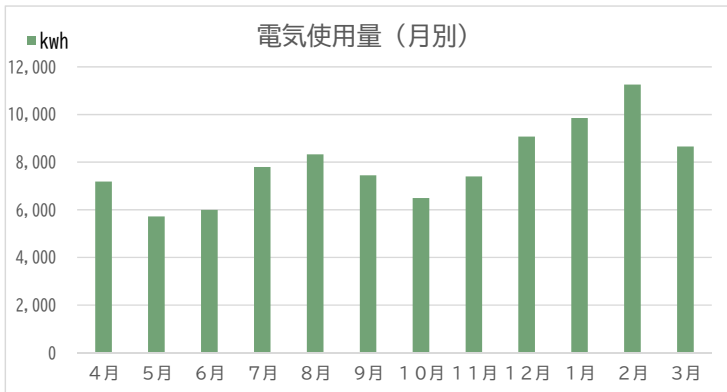
③来島保健センター

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	1,074	869	935	1,290	1,086	1,030	861	1,064	1,195	1,286	1,264	1,198	13,152
ガソリン	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽油	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
灯油	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
LPG	m ³	13	6	5	6	9	8	5	7	6	6	6	9	86



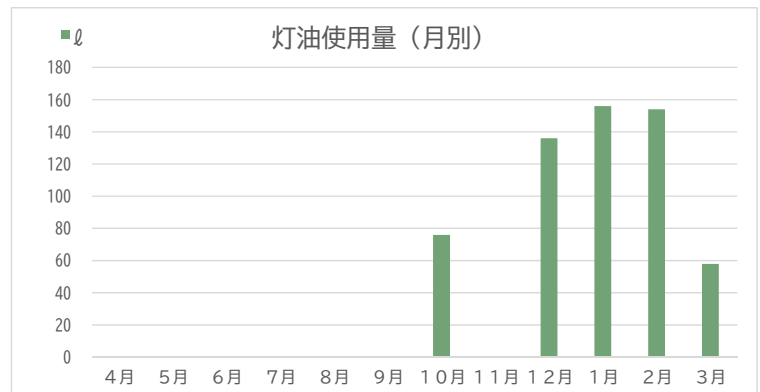
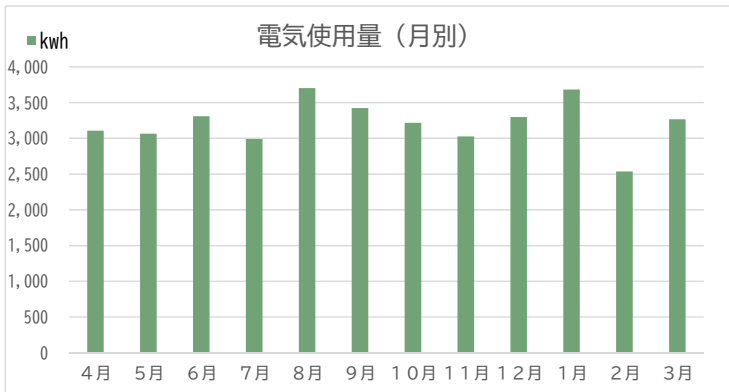
④来島拠点複合施設

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	7,182	5,718	5,994	7,794	8,322	7,446	6,492	7,398	9,078	9,858	11,262	8,658	95,202
ガソリン	ℓ									20	18			38
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ									236	100	195		531
LPG	m ³	53	9	3	116	182	157	28	69	135	128	224	236	1,340



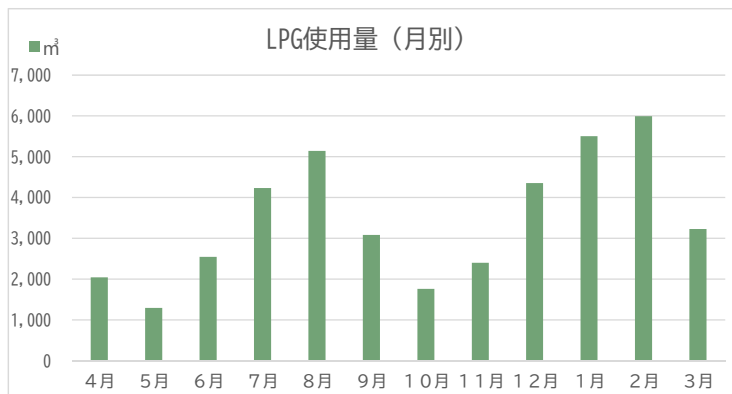
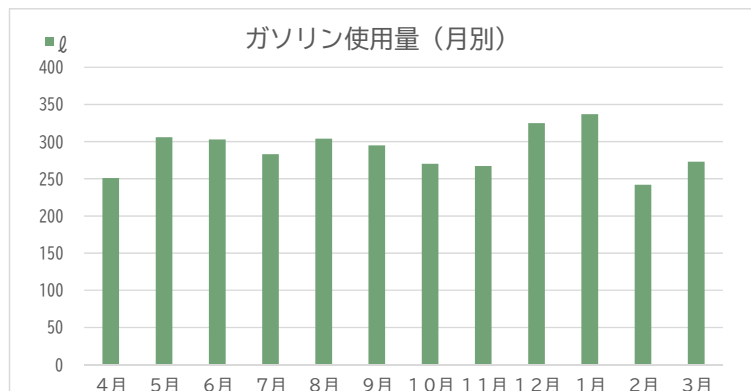
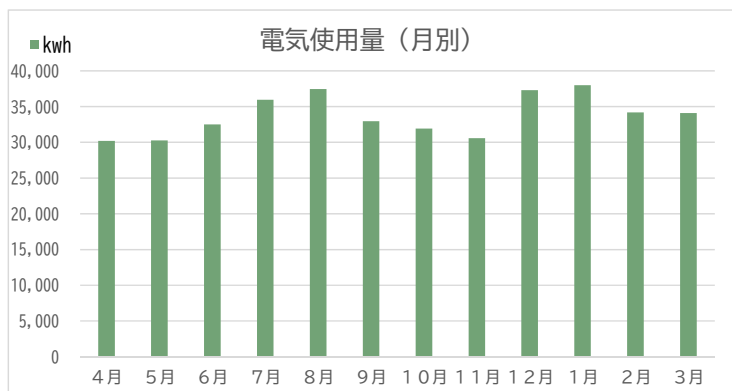
⑤さつき会館

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	3,109	3,067	3,311	2,992	3,704	3,424	3,219	3,027	3,298	3,683	2,535	3,267	38,636
ガソリン	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽油	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
灯油	ℓ	0	0	0	0	0	0	76	0	136	156	154	58	580
LPG	m ³	147	20	32	223	340	138	90	183	326	258	405	293	2,455



⑥飯南病院

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	30,210	30,276	32,526	35,964	37,476	32,976	31,926	30,588	37,302	37,998	34,188	34,110	405,540
ガソリン	ℓ	251	306	303	283	304	295	270	267	325	337	242	273	3,456
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ													0
LPG	m ³	2,042	1,291	2,546	4,230	5,142	3,081	1,760	2,398	4,353	5,501	5,991	3,227	41,562



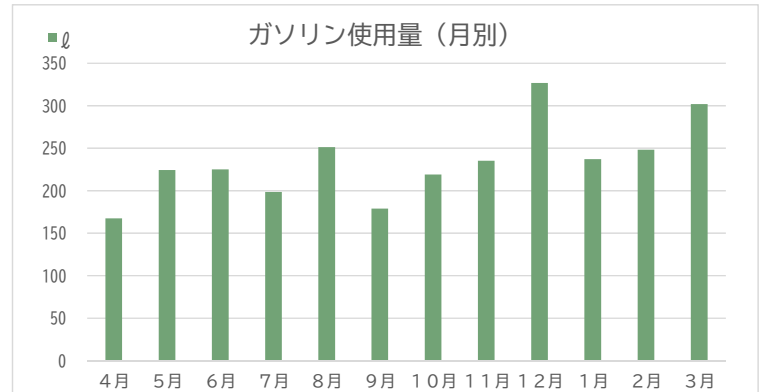
⑦来島診療所

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	2,241	1,994	2,088	2,224	2,057	1,678	2,492	3,612	5,515	7,376	4,961	3,760	39,998
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ								58	80	68	78	0	284
LPG	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0



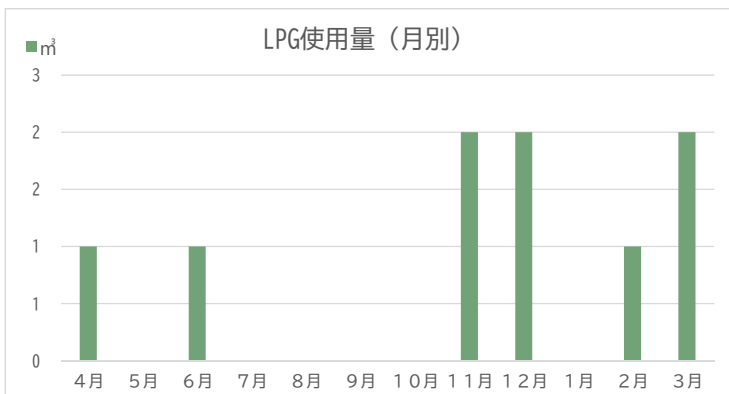
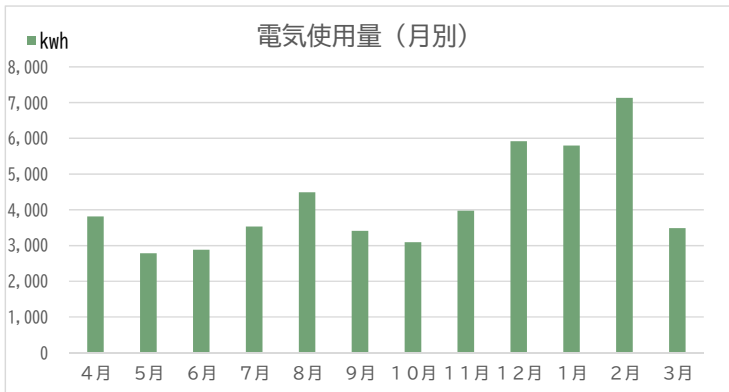
⑧訪問看護

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh													0
ガソリン	ℓ	167	224	225	199	251	179	219	235	327	237	248	302	2,814
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ													0
LPG	m ³													0



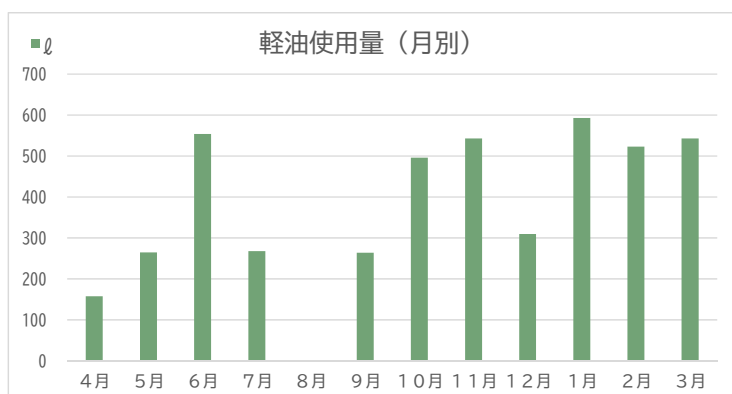
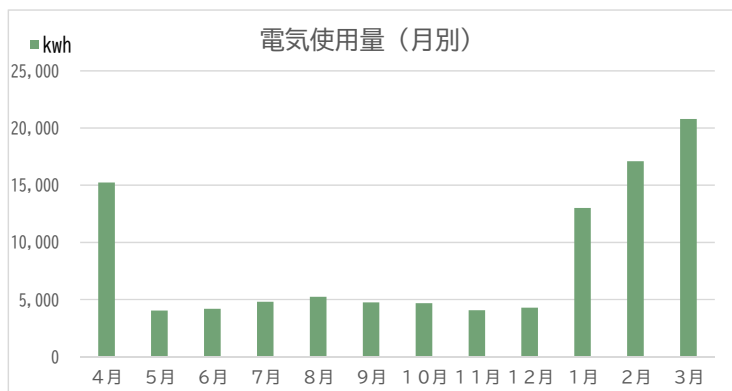
⑨頓原拠点複合施設

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	3,814	2,782	2,882	3,530	4,489	3,408	3,091	3,974	5,921	5,801	7,133	3,485	50,310
ガソリン	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽油	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
灯油	ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
LPG	m ³	1	0	1	0	0	0	0	2	2	0	1	2	9



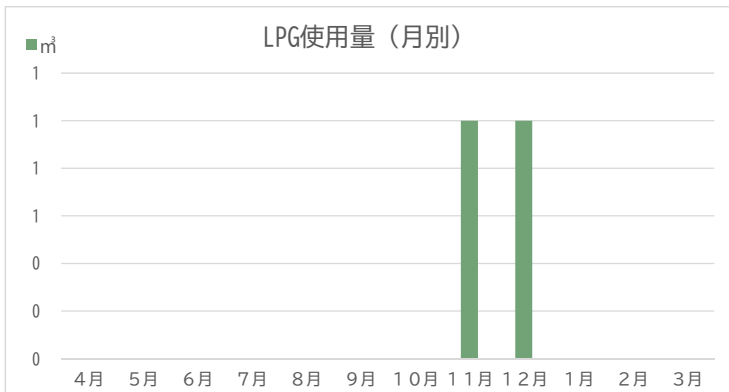
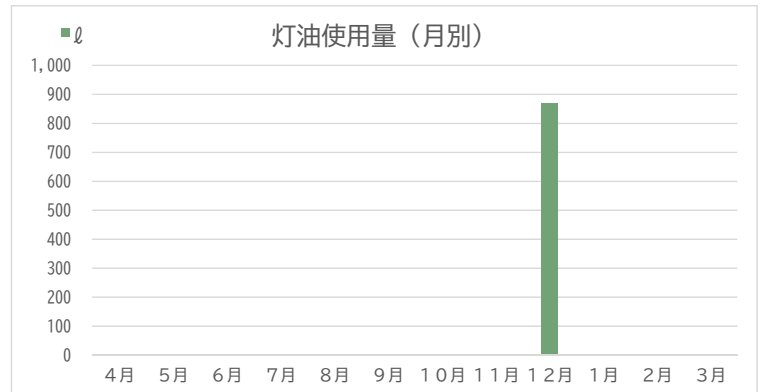
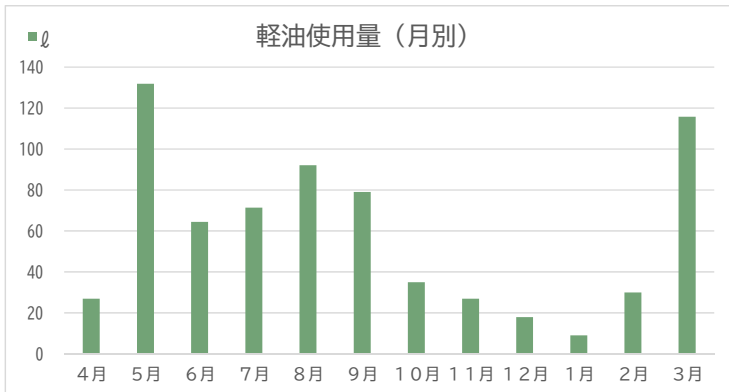
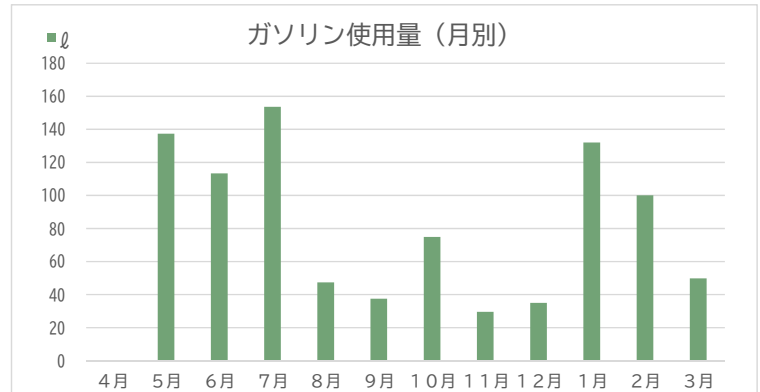
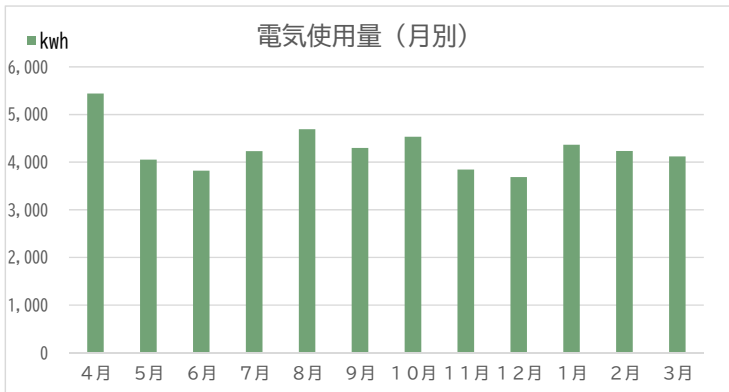
⑩頓原中学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	15,228	4,044	4,188	4,806	5,244	4,752	4,680	4,062	4,296	13,008	17,094	20,796	102,198
ガソリン	ℓ	198						20						218
軽油	ℓ	158	265	554	268		264	496	543	310	593	523	543	4,517
灯油	ℓ													0
LPG	m ³													0



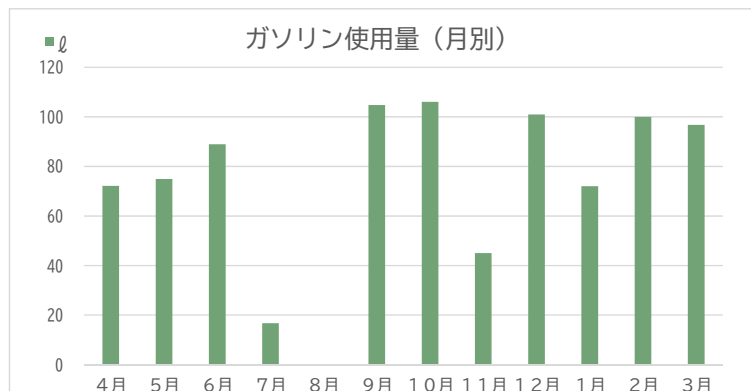
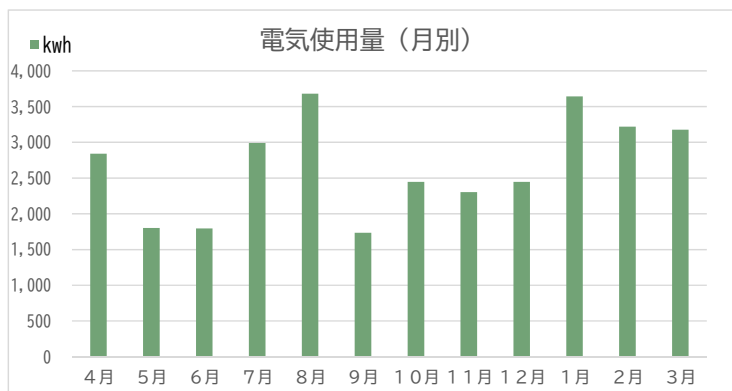
①赤来中学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	5,443	4,050	3,821	4,231	4,694	4,301	4,534	3,844	3,684	4,368	4,234	4,118	51,322
ガソリン	ℓ	0	137	113	154	47	38	75	30	35	132	100	50	911
軽油	ℓ	27	132	65	71	92	79	35	27	18	9	30	116	701
灯油	ℓ	0		0						870				870
LPG	m ³	0		0					1	1				2



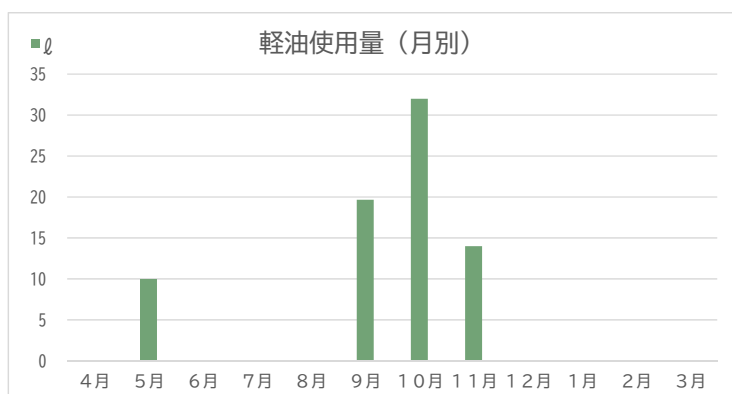
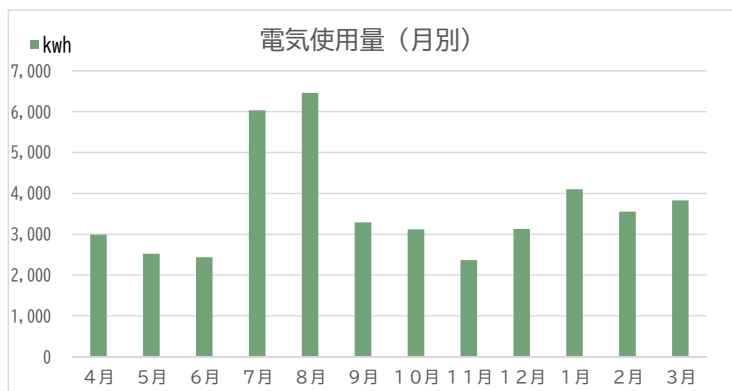
⑫赤名小学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	2,839	1,802	1,795	2,993	3,682	1,733	2,446	2,302	2,446	3,643	3,221	3,177	32,079
ガソリン	ℓ	72	75	89	17		105	106	45	101	72	100	97	878
軽油	ℓ	0	14	8				47	6	8	19	30		132
灯油	ℓ	0							380					380
LPG	m ³	2	0			0		0	0					2



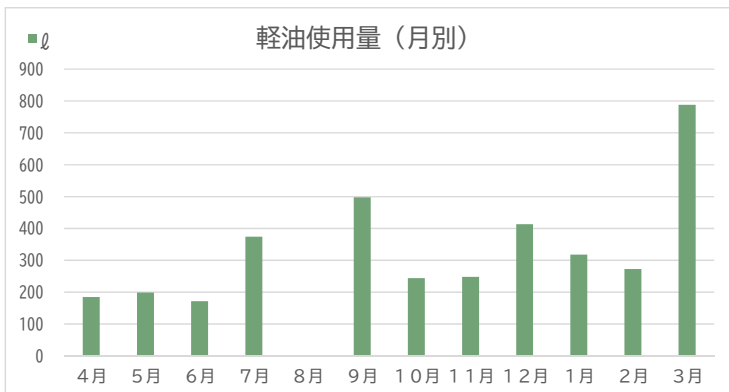
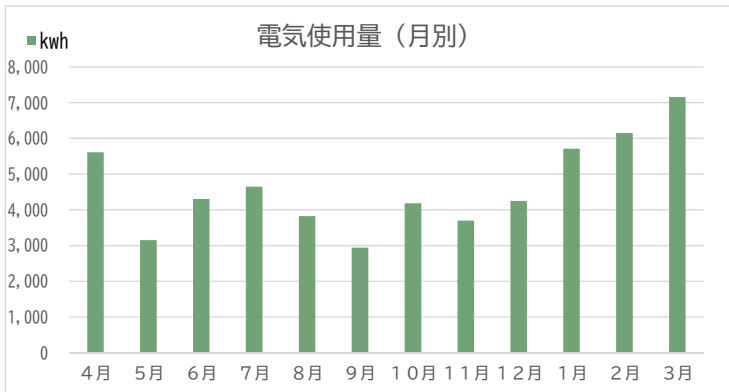
⑬来島小学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	2,986	2,522	2,434	6,034	6,461	3,288	3,115	2,366	3,130	4,101	3,552	3,825	43,814
ガソリン	ℓ	33	28	43	17		44	28	52	34	36	79	67	460
軽油	ℓ	0	10				20	32	14					76
灯油	ℓ	0						625	40	737				1,402
LPG	m ³	1	1	0	0			0	0	1				3



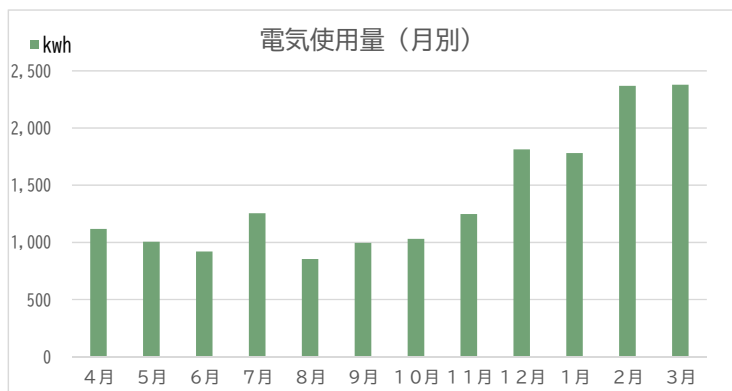
⑭頓原小学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	5,610	3,150	4,302	4,644	3,822	2,940	4,182	3,696	4,248	5,706	6,150	7,158	55,608
ガソリン	ℓ										318			318
軽油	ℓ	185	199	172	374		498	244	248	414	318	273	788	3,713
灯油	ℓ													0
LPG	m ³			1				0	1					2



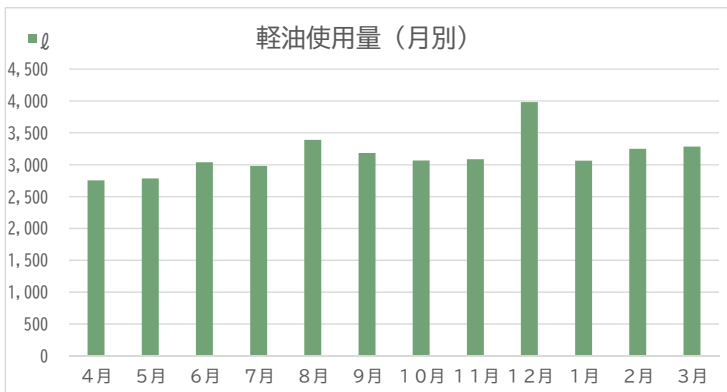
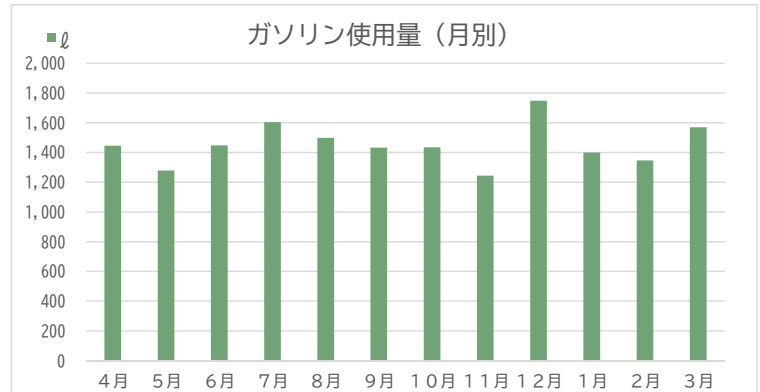
⑮志々小学校

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	1,118	1,006	920	1,254	854	996	1,031	1,247	1,814	1,780	2,369	2,380	16,769
ガソリン	ℓ	71	119	128	43		118	116	119	68	76	81	93	1,031
軽油	ℓ			8										8
灯油	ℓ													0
LPG	m ³	1	1	1										3



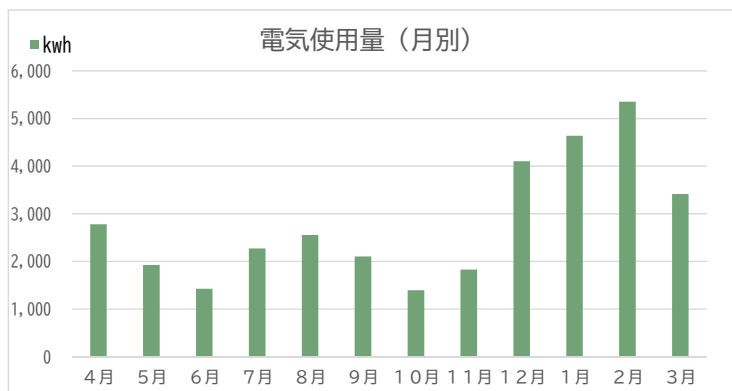
⑩町営バス

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh													0
ガソリン	ℓ	1,446	1,279	1,449	1,604	1,499	1,433	1,436	1,244	1,749	1,399	1,346	1,570	17,454
軽油	ℓ	2,754	2,785	3,040	2,982	3,392	3,184	3,067	3,086	3,983	3,065	3,250	3,286	37,874
灯油	ℓ													0
LPG	m ³													0



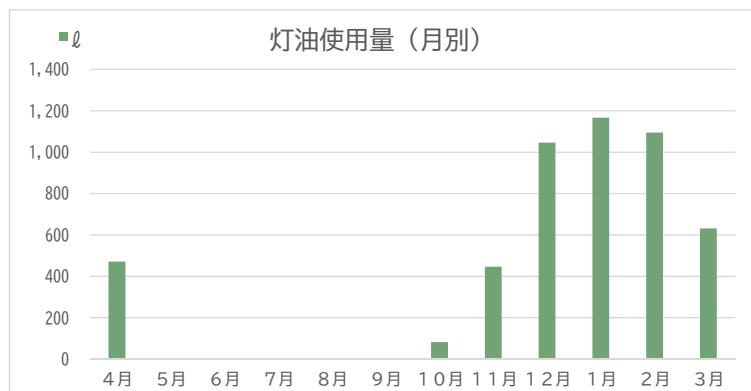
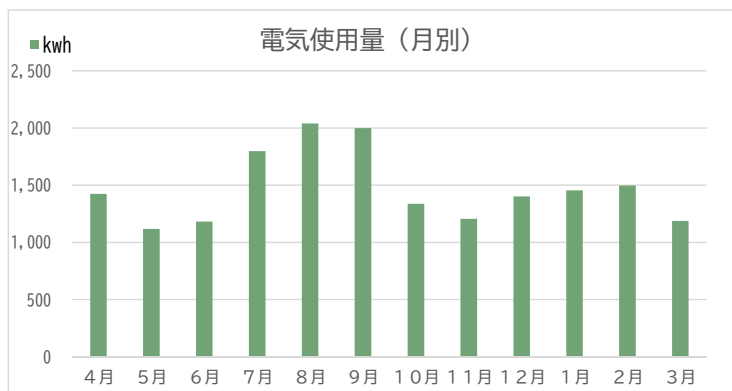
⑰赤名保育所

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	2,778	1,926	1,425	2,273	2,553	2,105	1,396	1,828	4,103	4,638	5,354	3,415	33,794
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ								400	205	130			735
LPG	m ³	35	21	26	23	14	14	19	24	28	25	33	28	290



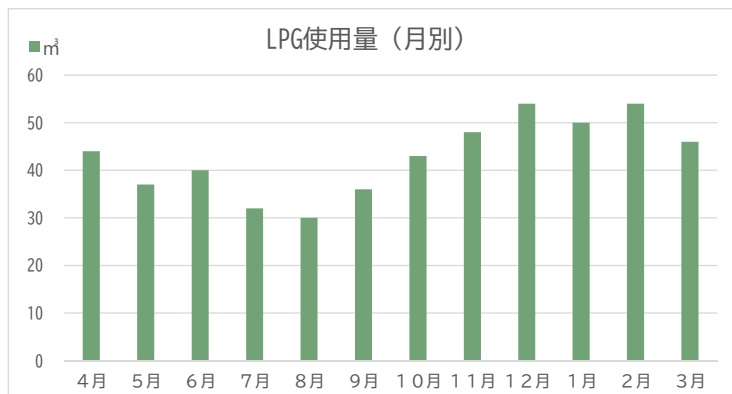
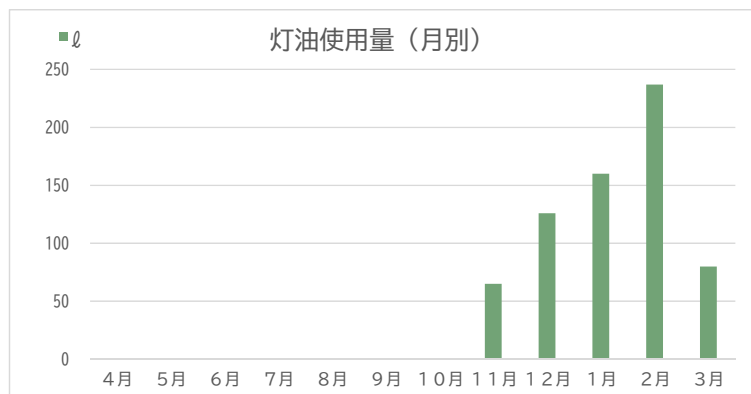
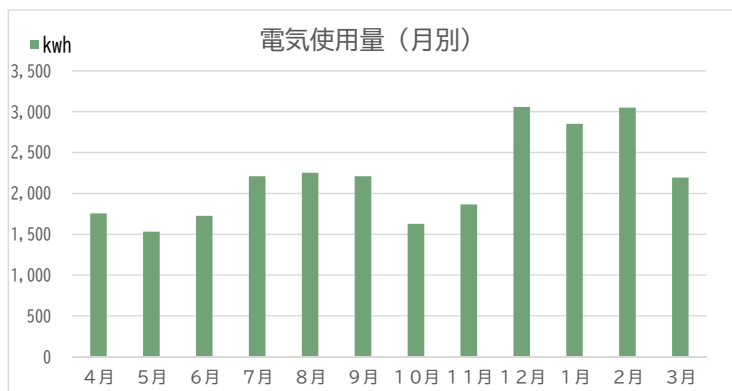
⑱ 来島保育所

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	1,424	1,118	1,181	1,799	2,041	2,000	1,337	1,205	1,401	1,454	1,496	1,187	17,643
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ	472						82	447	1,046	1,167	1,095	632	4,941
LPG	m ³	46	30	38	29	33	24	29	29	36	33	36	39	402



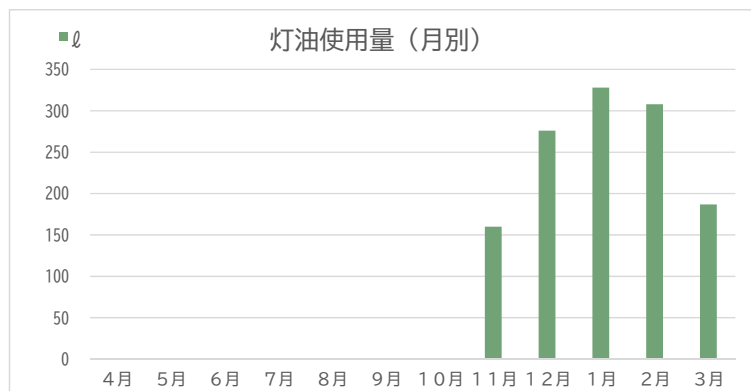
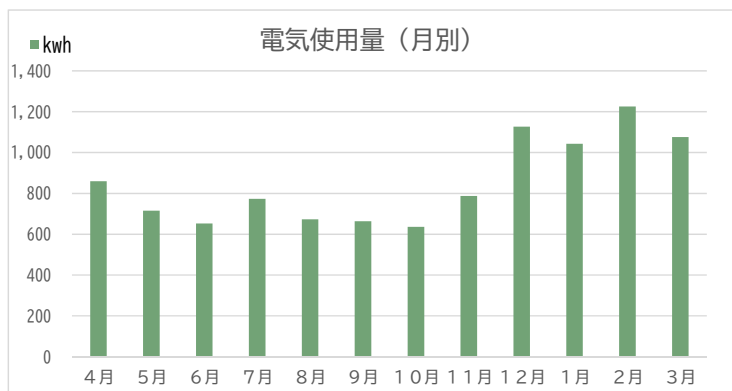
⑱桜ヶ台保育所

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	1,755	1,531	1,724	2,209	2,252	2,208	1,626	1,863	3,058	2,854	3,051	2,193	26,324
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ								65	126	160	237	80	668
LPG	m ³	44	37	40	32	30	36	43	48	54	50	54	46	514



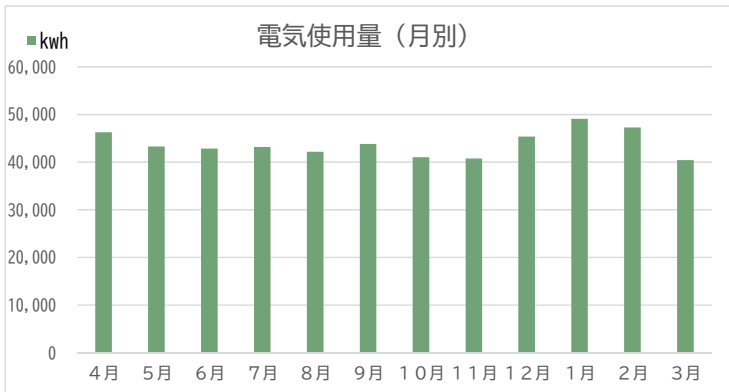
㊟さつき保育所

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	859	715	652	773	673	663	636	787	1,127	1,043	1,226	1,076	10,230
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ								160	276	328	308	187	1,259
LPG	m ³	17	16	16	11	9	12	15	19	17	14	14	14	174



②上水道

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	46,305	43,320	42,819	43,200	42,177	43,835	41,015	40,767	45,402	49,120	47,297	40,427	525,684
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ													0
LPG	m ³													0



㊹下水道

令和4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電気	kwh	11,527	10,807	11,225	11,485	11,698	11,731	11,278	11,012	11,473	12,193	11,471	12,022	137,922
ガソリン	ℓ													0
軽油	ℓ													0
灯油	ℓ													0
LPG	m ³													0

